



〒299-1606
富津市数馬229
Tel 67-0571

24年度の生徒会のスローガンが

「Be Reborn! ～天高のためにできること～」に決定

5月17日(木)、平成24年度の生徒総会が開催され、本年度のスローガンが「Be Reborn! ～天高のためにできること～」に決定しました。また、①天高を大切にする活動を行おう、②「ダメなものはダメ」の意志を行動に表わそう、の二つを活動の方針とすることが決定されました。

総会は、第6限に行われ、平成23年度会計決算が承認された後、平成24年度の予算案、生徒会スローガン・活動方針、年間計画が提案され、可決されました。続いて、美化委員会など9つの委員会の委員長から活動方針と主な活動内容が提案され、了承されました。



活動方針
① 天高を大切にする活動を行おう
② 「ダメなものはダメ」の意志を行動に表わそう



農業体験を通じて「『いのち』のつながりと輝き」について考える取組がスタート

生徒の自主性やコミュニケーション能力、思考力・発想力などを高めていくためには、従来の座学中心の教育だけでは不十分との指摘があります。昨年の天高フォーラムでは、「幅広い人との交流や意見交換、体験活動、ボランティアなどの取組を仕掛ける必要がある。そうした中で感動し、触発される経験をとおして思いやりの心や相手の立場に立って考えられる力が育っていく。」という意見をいただきました。

そこで天羽高校では、相川風と緑の里や地元農家等の御協力をいただき、今年度から新たに農業体験に取り組んでいくこととしました。

第1回の5月11日には、1年D組がサツマイモの苗を植えました。



天羽高校相撲部が関東大会に出場決定！！

天羽高校相撲部は、4月28日に県立袖ヶ浦高等学校相撲場行われた県予選の結果、団体で6位となり、6月9日、10日に成田市で行われる関東大会への出場権を獲得しました。

また、個人戦でも80kg未満級と100kg未満級で5名の選手がベスト8に入るなどの活躍を見せ、関東大会への切符を手に入れました。

5月28日には全校生徒、職員による壮行会が行われ、校長と生徒会長から激励の言葉が送られました。そして、大会に出場する選手一人一人から関東大会に向けた決意が述べられ、全校生徒・職員が校歌で選手を応援しました。

他校からは、体格的に大相撲と変わらない、大きい選手もたくさん出ますが、一番一番の取組に神経を集中させ、どちらかの体が土俵につく最後の瞬間まで、勇気をもってさわやかに戦ってほしいと思います。

地元千葉県で開催される大会で天羽高校の名を関東中に轟かせてくれることを期待しています。



【関東大会の出場権を獲得した8人の選手】

3年	沼田 龍二	団体(先鋒)	個人(80kg)
2年	各務 翔稀	団体(次鋒)	個人(100kg)
2年	石川 翔大	団体(中堅)	個人(80kg)
1年	齋藤 愛樹	団体(副将)	個人(80kg)
3年	田村 靖洋	団体(大将)	個人(100kg)
3年	石井 純	団体	
2年	本吉 剛之	団体	
1年	蓮見 諒	団体	



関東大会出場を決めた選手達

富津市民の森フェスタで吹奏楽部・合唱部が演奏を披露

5月5日、富津市民の森(富津市豊岡)で開催された富津市民の森フェスタに天羽高校の吹奏楽部と合唱部が出演し、天羽中学校の吹奏楽部とともに演奏を披露しました。さわやかな五月晴れのもと、たくさんの鯉のぼりと家族連れでにぎわう会場に、高校生、中学生が演奏する音楽が花を添えました。

天羽高校では、地域とのきずなを一層深めるため、今年も地元の行事に積極的に参加させていただきますので、是非、声をおかけください。



6月22日(金)にマザー牧場で販売体験

望ましい勤労観、職業観を養い、社会人としての自覚を促すため、1学年ではマザー牧場と連携して起業家プログラムに取り組んでいます。これは、小グループで商品開発から資金調達、仕入れ、製造、宣伝、販売まで体験的に学習するものです。販売実習は、6月22日(金)にマザー牧場で実施します。



インターンシップに挑戦 6月26～28日

今年も地元の企業や官公署等の御協力をいただき、2年生がインターンシップ(職場体験)に取り組めます。6月26日から28日までの期間中、様々なところで天高生を見かけることになると思います。よろしくお願いいたします。

